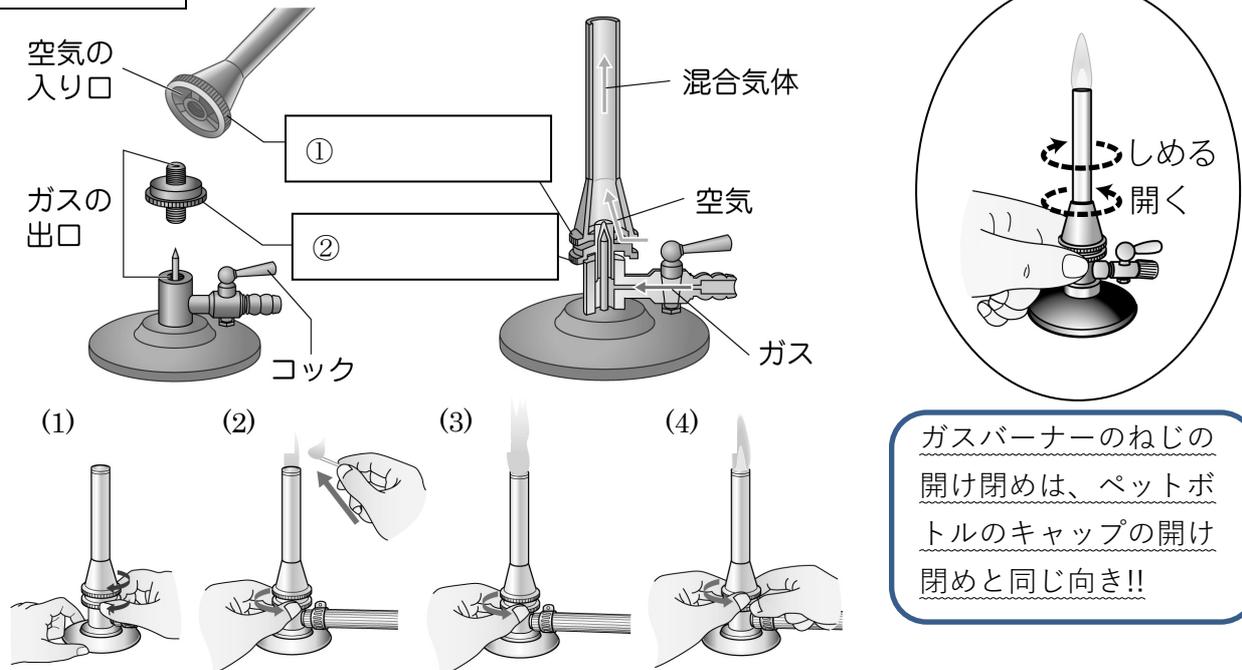


どうすればガスバーナーを安全に使用できるのだろうか

中学校では、物質を加熱する際にはガスバーナーをします。ガスバーナーの操作は3年間使う技能なので、1年生のうちにしっかり身につけましょう。※教科書 p.116～117 を参考にしよう。

火のつけ方



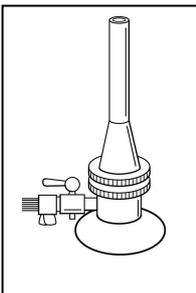
ガスバーナーのねじの開け閉めは、ペットボトルのキャップの開け閉めと同じ向き!!

- (1) ガス調節ねじ、空気調節ねじが (3)) 状態にしておく。
- (2) (4)) を開け、(5)) を開けてから、マッチの火をつける。←この順番重要!
マッチの火を斜め下から近づけ、(6)) を開いて点火する。
- (3) ガス調節ねじを回してガスの量を調節し、炎の大きさを (7)) cm くらいにする。
- (4) ガス調節ねじを動かさないようにして、空気調節ねじを開き、空気の量を調節して (8)) 炎にする。

※注意点

- ・必ず、ぬれぞうきんと燃えさじ入れを用意しておくこと。
- ・燃えやすいものを近くに置かないこと (記録に必要なワークシートなどは除く)。

火の消し方



- (1) (9)) を動かさないようにして、(10)) を閉めて空気を止める。
- (2) ガス調節ねじを閉めてガスを止める。
- (3) コックを閉じる。
- (4) 元栓を閉じる。

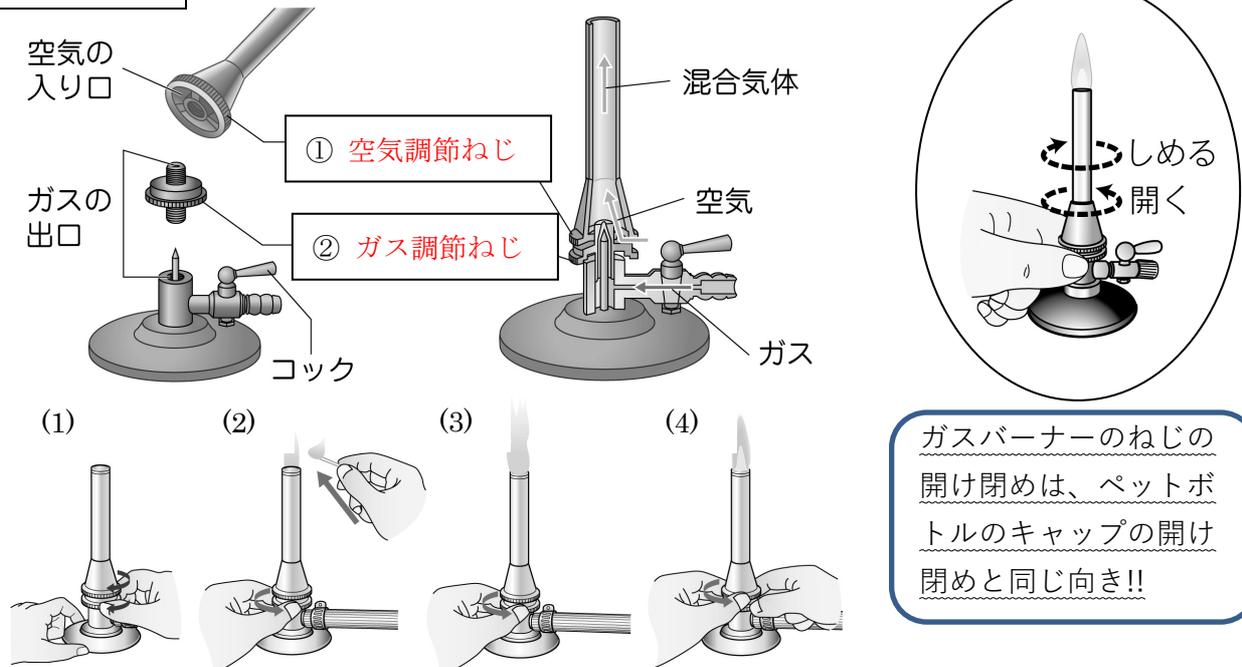
<ポイント> 消火手順は、点火手順の逆!

点火の順番…元栓 → コック → ガス調節ねじ → 空気調節ねじ
消火の順番…空気調節ねじ → ガス調節ねじ → コック → 元栓

どうすればガスバーナーを安全に使用できるのだろうか

中学校では、物質を加熱する際などはガスバーナーを用います。ガスバーナーの操作は3年間使う技能なので、1年生のうちにしっかり身につけましょう。※教科書 p.116～117 を参考にしよう。

火のつけ方

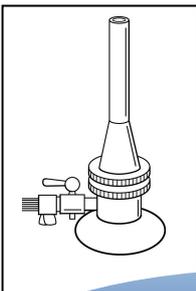


- (1) ガス調節ねじ、空気調節ねじが (③ 軽くしまっている) 状態にしておく。
- (2) (④ 元栓) を開け、(⑤ コック) を開けてから、マッチの火をつける。←この順番重要！
マッチの火を斜め下から近づけ、(⑥ ガス調節ねじ) を開いて点火する。
- (3) ガス調節ねじを回してガスの量を調節し、炎の大きさを (⑦ 10) cm くらいにする。
- (4) ガス調節ねじを動かさないようにして、空気調節ねじを開き、空気の量を調節して (⑧ 青い) 炎にする。

※注意点

- ・必ず、ぬれぞうきんと燃えさじ入れを用意しておくこと。
- ・燃えやすいものを近くに置かないこと (記録に必要なワークシートなどは除く)。

火の消し方



- (1) (⑨ ガス調節ねじ) を動かさないようにして、(⑩ 空気調節ねじ) を閉めて空気を止める。
- (2) ガス調節ねじを閉めてガスを止める。
- (3) コックを閉じる。
- (4) 元栓を閉じる。

<ポイント> 消火手順は、点火手順の逆！

点火の順番…元栓 → コック → ガス調節ねじ → 空気調節ねじ
消火の順番…空気調節ねじ → ガス調節ねじ → コック → 元栓

実際の操作手順を、後日動画
サポートでみてください